

つれづれ

平成28年4月26日(火)

心をこめて挨拶を



「おはようございます」

毎朝正門では、元気な声がこだましています。

以前は、登校指導をしている先生方や、「おはよう運動」に来ていただいている地域の方が、「おはよう」と声をかけても、生徒から返事がほとんどなかった時期がありました。

先週、「おはよう運動」にいられた地域の方が、大きな声であいさつをしている皆さんの姿を見られて、とても感心しておられました。

とりわけ、1年生が実践している立ち止まっの挨拶には、「社会出た時に役立ちますね」と仰られた方もいました。

先日の集会でも話をしましたが、私もお客様がいられた時、お見送りをする時には、正しい姿勢で深々とお辞儀をするようにしています。これが、社会人としては当たり前のことです。

松下電器（現パナソニック）の会長であった松下幸之助氏は、来客が帰る際に必ず自ら玄関まで出て、丁寧にお見送りをしたそうです。車で帰られるお客様には、車が見えなくなるまで深々とお辞儀をしていたということです。

一緒にお見送りをする機会の多かった社員は、「仕事があるから早くデスクに戻りたい」などと思ったこともあったそうですが、やがてこれが当たり前のことだと思えるようになったそうです。お客様に礼を尽くすことが、とても大切であると気づいたということです。

松下幸之助氏は次のようなことを言っています。

「お客様を迎えるときには目が輝いていないといけない。お辞儀も心からお辞儀をしなければならない」

これは、挨拶は形だけではいけない。心をこめることが大切だということでしょう。

皆さんも、形だけではない心からの挨拶を心がけてください。

<保護者の皆様へ>

学校ホームページで、日々の教育活動のようすを公開しています。どうぞ、本校ホームページを閲覧してください。

大阪市教育委員会 天下茶屋中学校で検索



QR code

天下茶屋中学校HP → <http://swa.city-osaka.ed.jp/swas/index.php?id=j762750>